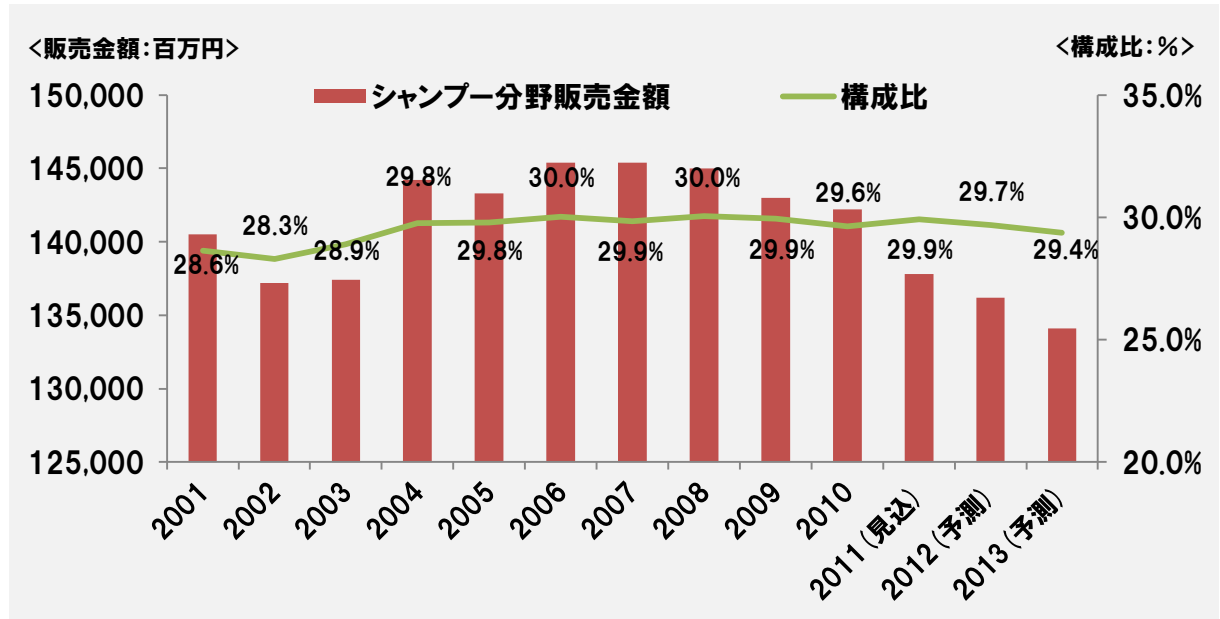


4. シャンプー分野の市場推移とメガブランドの発売時期

横並び、価格競争の時代で低迷気味であった市場に、花王がアジエンス(2003年)、資生堂がTSUBAKI(2006年)を投入、2007年にもh&sやセグレタが投入され、一時的には市場が回復したが、2007年以降減少傾向である。ヘアケア市場全体における構成比は30%弱を維持している。



年次	販売金額 (百万円)	伸長率 (%)	前年度比 (%)
2001	140,500	100.0%	100.0%
2002	137,200	97.7%	97.7%
2003	137,400	97.8%	100.1%
2004	144,200	102.6%	104.9%
2005	143,300	102.0%	99.4%
2006	145,400	103.5%	101.5%
2007	145,400	103.5%	100.0%
2008	145,000	103.2%	99.7%
2009	143,000	101.8%	98.6%
2010	142,200	101.2%	99.4%
2011(見込)	137,800	98.1%	96.9%
2012(予測)	136,200	96.9%	98.8%
2013(予測)	134,100	95.4%	98.5%



2003年
アジエンス発売



2006年
TSUBAKI発売



2007年
h&s、パンテーンクリニック、セグレタ発売

